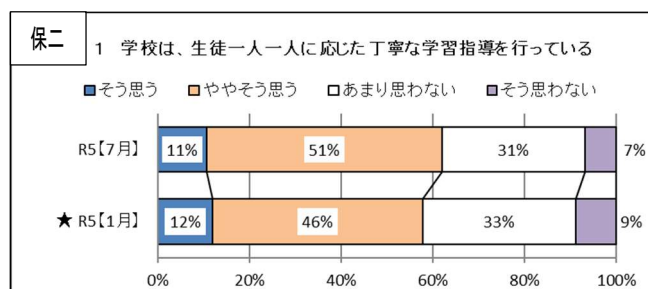
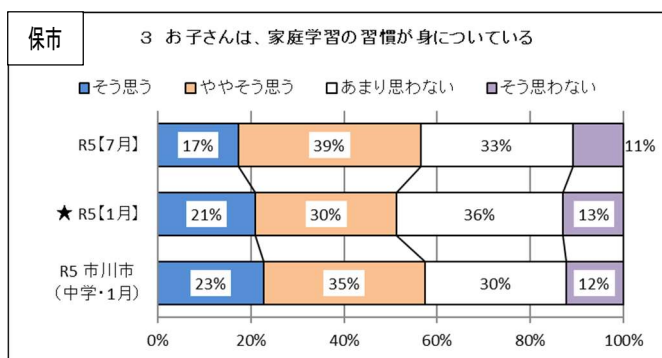
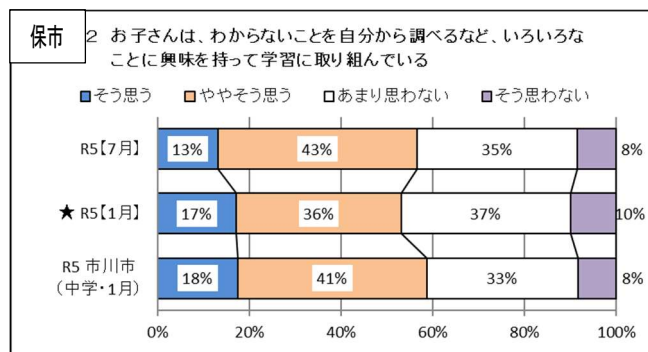
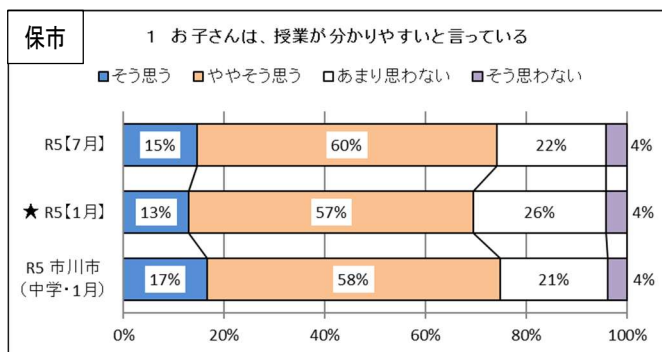


令和5年度 第二中学校学校評価（後期）の結果について

市川市立第二中学校

1 「確かな学力」について

(1) アンケートの結果

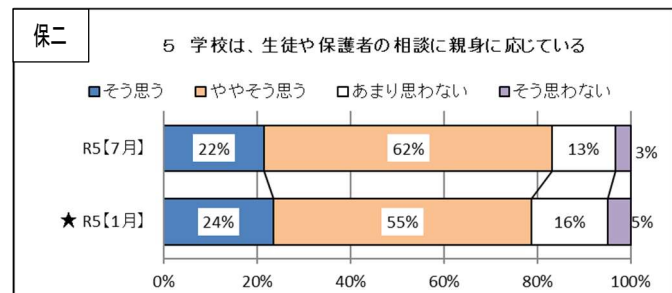
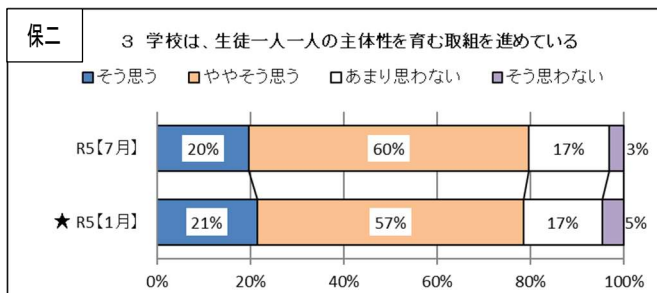
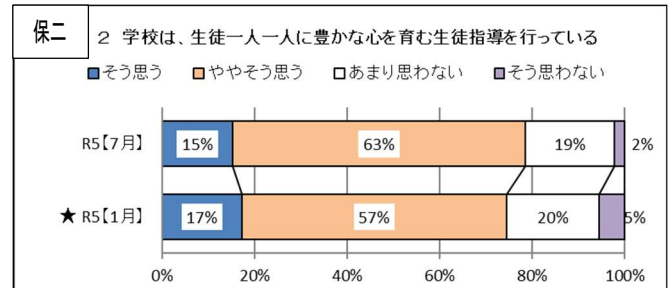
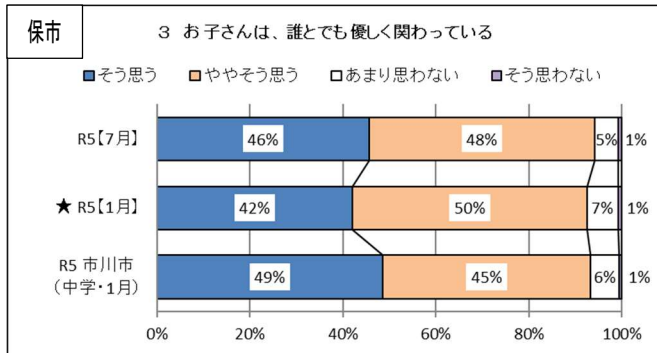
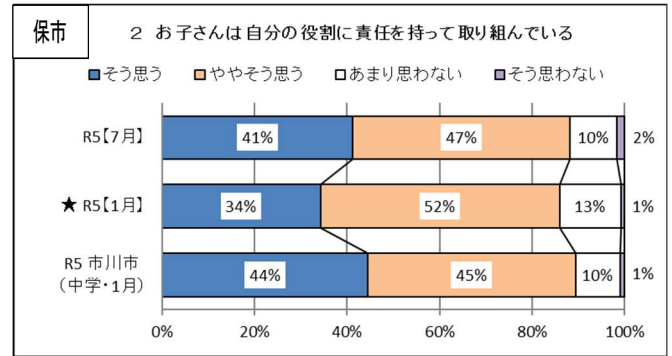
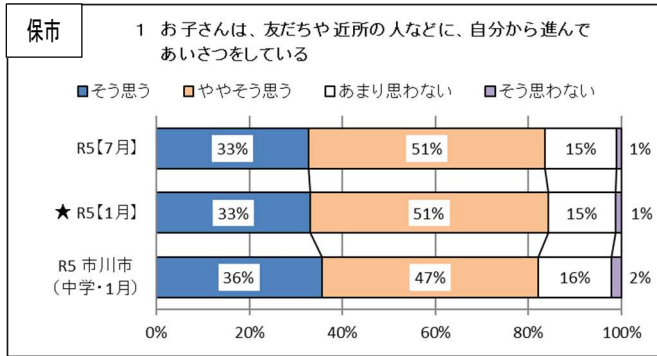


(2) アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性

- 「授業は分かりやすい」ことの評価は、肯定的な回答が前期75%から70%と5ポイントの減少となりました。主体的に学ぶ力の育成が学力の向上に重要な要素であるという観点から、教師が「わかりやすく」全てを説明する場面が減少していることを反映した結果である可能性はありますが、30%が否定的な回答をしていることを真摯に受け止め、能動的に学ぶ中から「できた わかった」を実感し、学習内容の理解・定着に結びつく真の意味での「わかりやすい授業」に向けた授業改善に努めてまいります。
- 「分からないことを自分から調べる」ことの評価は前期より「そう思う」の割合は向上しましたが、肯定的な回答の割合は減少しています。問題発見・解決能力は学習の基盤となる重要な資質・能力であると考えています。このことから各教科・領域で課題解決型の学習に取り組み、自ら問いを立てて解決していく過程を通して、問題発見・解決能力の育成に努めるとともに、総合的な学習における探究的な学習を通して各教科等で身に付けた力が統合的に活用できるようにしてまいりました。取組の様子から生徒たちは確実にこれらの力を身につけていると感じていますが、今回の結果を受け、今後もより一層生徒が自ら興味を持って、意欲的に課題解決に向かうことのできる学習活動になるよう努めてまいります。
- 「一人一人に応じた学習指導を行っている」ことの評価は、前期と比べて肯定的な評価の割合が減少しました。生徒一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じて、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供・設定を行うことなどの「指導の個別化」と、生徒一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供する「学習の個性化」が必要とされており、個に応じた指導の充実を図ってまいりました。今回の結果を受け、「一人一人に応じた学習指導」の充実をより一層図るとともに、個別最適な学びに向けた授業改善の考え方について、引き続き丁寧にお伝えしてまいります。
- 「家庭学習の習慣が身につく」ことの評価は、前期より「そう思う」の割合は向上しましたが、肯定的な回答の割合は減少しています。日頃から少しずつ勉強することが学力向上には必要であり、自己調整しながら能動的に学習を進める力が学力向上には欠かせません。しかしながら、与えられた課題を作業のようにこなし、提出すること自体が目的となるような宿題には効果が期待できないととらえ、これを「努力の成果」として評価に反映することはなくなりました。前期でも示しましたが、生徒アンケートでは、「自分で学習計画をつくり、試験の準備を行うことができる」が向上し、「試験が返されてから、できなかった問題は確認し、分かるようになるような取組を行っている」も肯定的な回答が高い割合を示しており、自ら学ぶスキルや意欲は向上していると考えています。ローテーション日課により家庭学習の時間を確保し、単元テストにより、必然性をもって日常的に家庭学習を行う体制は整えているので、今後は意義を理解したうえで主体的に学習する態度が身に付くよう、学習課題の精選や学習計画作成の支援などについて具体的な方策を検討し、ご家庭との連携を図りながら生徒への意識づけに努めます。

2 「豊かな心」について

(1) アンケートの結果

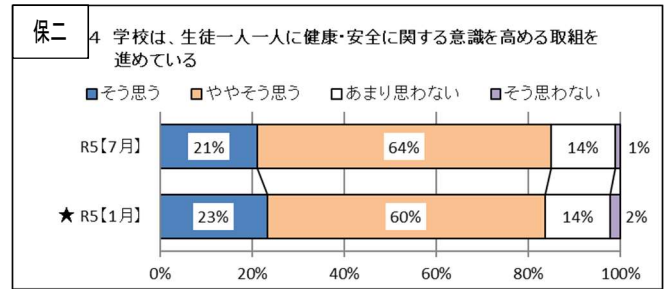
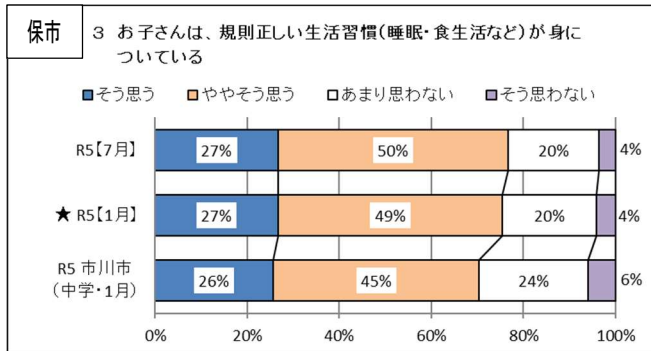
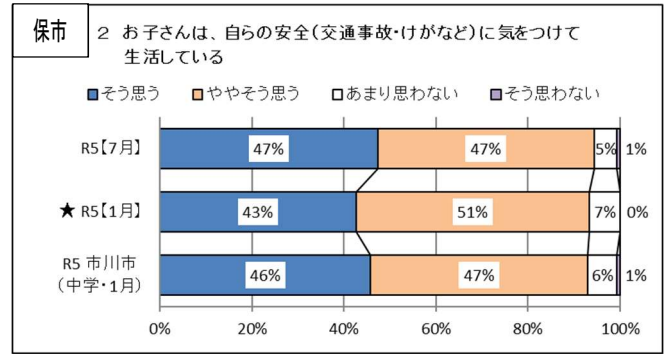
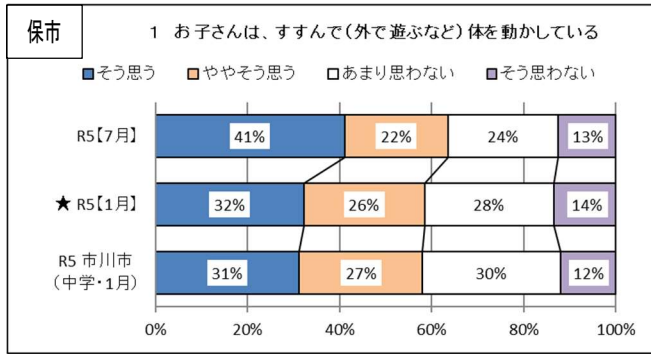


(2) アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性

- ・前期は、自己肯定感や自己有用感の指標となる評価が昨年度より向上し、そのことに合わせて、「自分の役割に責任を持つ」ことの評価も高まっていました。後期の「自分の役割に責任を持つ」ことの評価は「そう思う」の割合は減少しましたが、肯定的な回答の割合は86%と良好であることから、自己肯定感や自己有用感の状況は前期と同様であると考えます。またこのことは、「学校は主体性を育む取組を進めている」ことの評価が良好のまま横ばいであることとも関りがあると考えます。今後も、学校行事や特別活動等において主体的な活動を支え、一人一人が活躍できる場面を創出するとともに、各教科等においても主体的な活動を進め、自己肯定感や自己有用感の向上に努めてまいります。
- ・「誰とでも優しく関わる」ことの評価は後期も良好です。このことは、「学校は、豊かな心を育む生徒指導を行っている」ことの評価が微減ながら良好であることとも関りがあると考えます。今後も、豊かな心を育む生徒指導や道徳授業の充実を通して、他人を思いやる豊かな心の育成に努めてまいります。
- ・「自分からあいさつをする」ことの評価は前期から微増しており良好です。後期には「STOP いじめキャンペーン」の一環として、学校全体の雰囲気をもり明るくするとともに、挨拶の習慣を自然と身につけることを目的として、生徒会や有志を中心に挨拶運動に取り組んでいます。今後もこういった取組を通して、進んで挨拶のできる生徒の育成に取り組んでまいります。
- ・「生徒や保護者の相談に親身に応じている」ことの評価はおおむね良好のまま推移しており、教育相談の状況は良好であると考えます。今後も、年3回の「心のアンケート」及び「教育相談週間」を継続し、生徒一人一人の心の悩みに迅速かつ丁寧に対応してまいります。

3 「健やかな体」について

(1) アンケートの結果

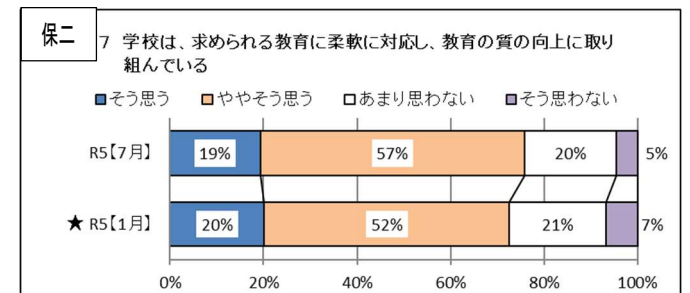
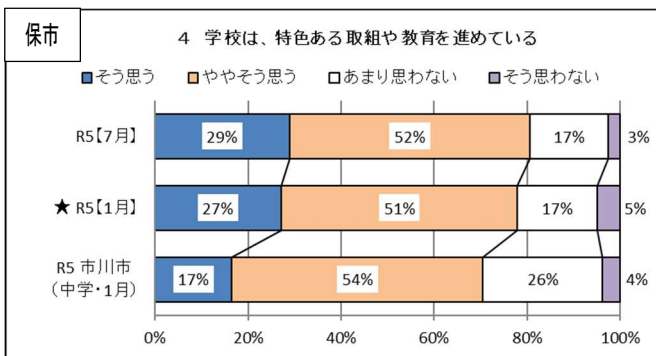
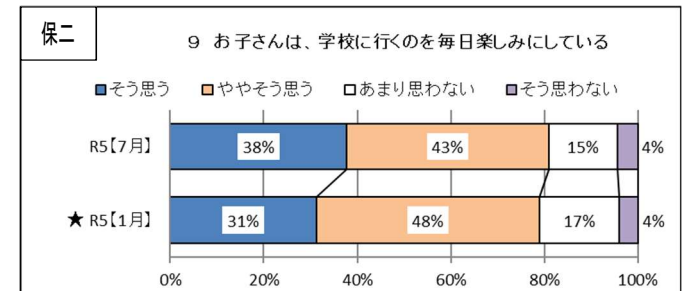
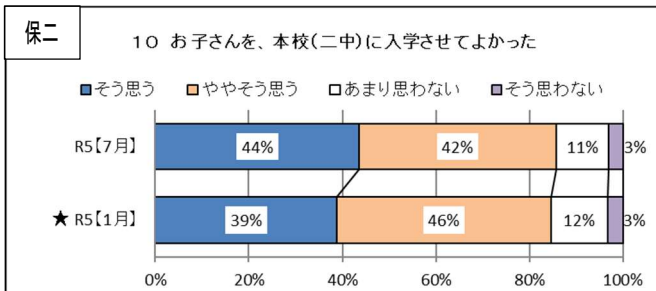
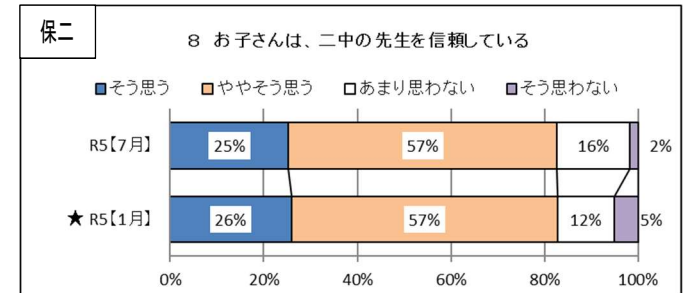
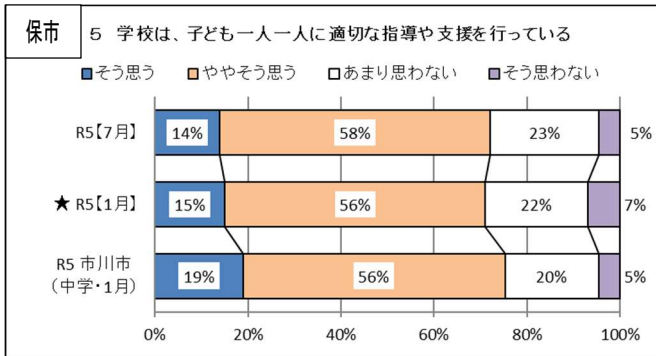
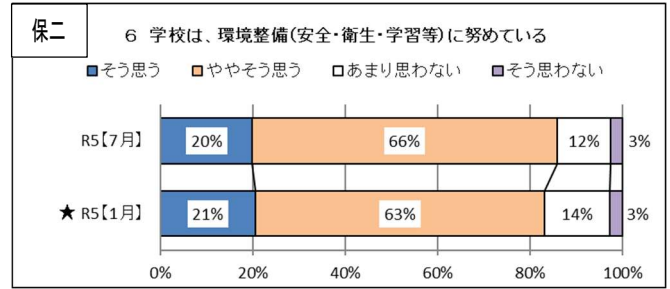
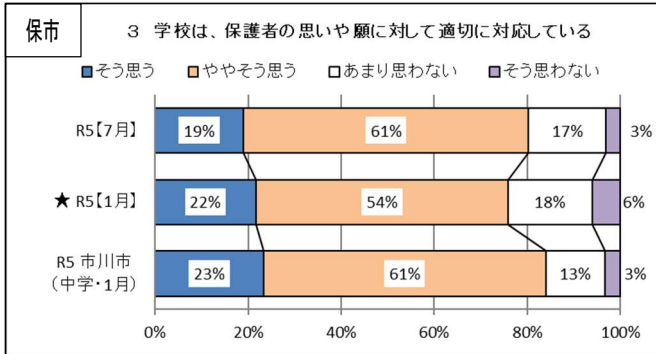
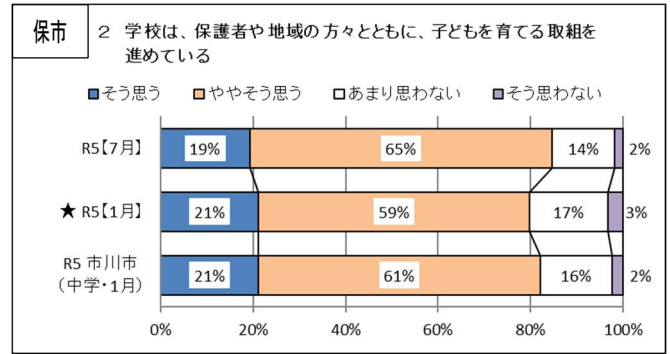
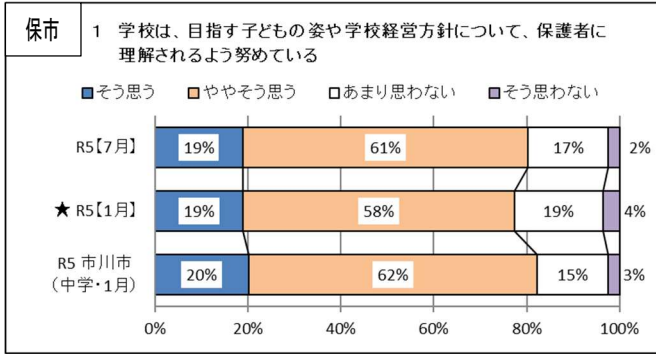


(2) アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性

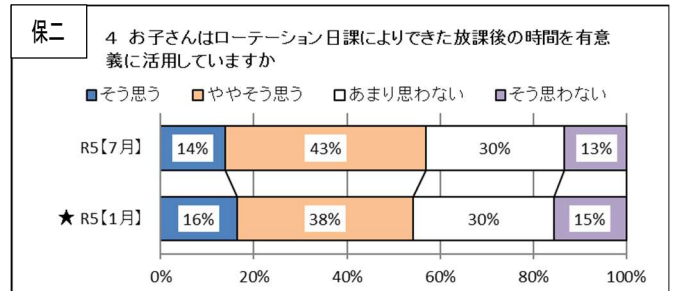
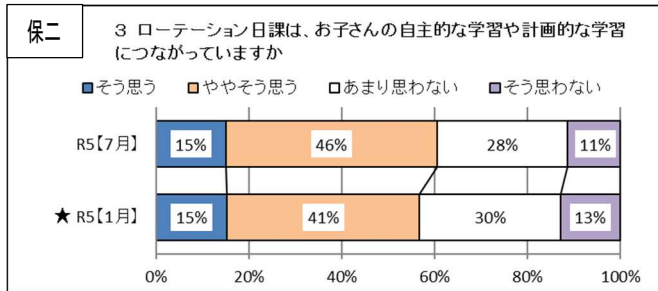
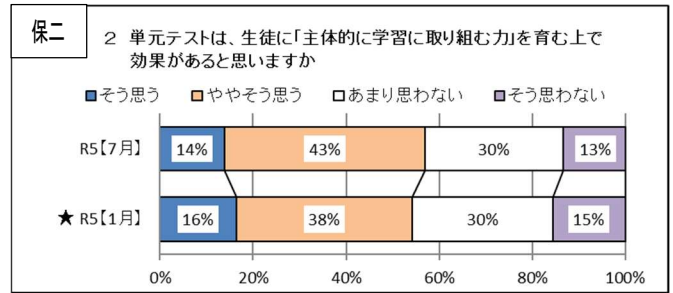
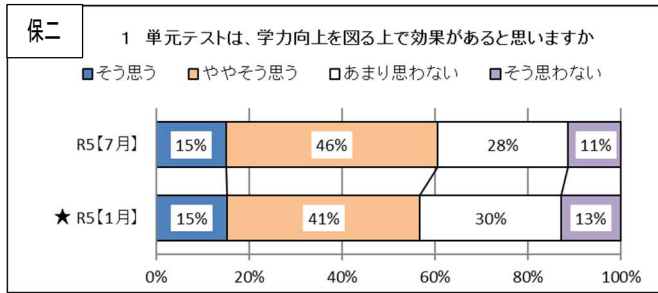
- ・「進んで体を動かす」ことの評価は、昨年度に比べて前期は向上しましたが、後期は肯定的な回答が下がっています。体力の向上は継続した課題であり、小中連携した取組の方向性と具体的な手立てについて引き続き検討・協議を行い、体育の授業では、補強運動等を毎時間取り入れるなどの改善を継続し、今後も基礎的な体力の向上に取り組んでまいります。
- ・「安全に気を付けて生活している」は、「そう思う」は減少したものの肯定的な回答は市内平均を上回っており、良好です。「学校は、健康・安全に関する意識を高める取組を進めている」も、継続して高い評価となっています。2学期にはブロックで連携した引き渡し訓練を実施し、3学期には地震発生を想定した抜き打ちの防災訓練を行いました。今後も災害時に適切に対応できる力の育成に努めていきます。また、栄養教諭が中心になり、食育を推進するとともに、「がん教育推進教師」を置き、講師招聘による生徒対象の講演会を開催するなど、健康教育（ヘルシースクール）の推進に努めました。今後も継続してまいります。
- ・「規則正しい生活習慣が身についている」ことの評価は前期同様良好で、市内平均を大きく上回っています。今後も生徒会や自治委員会を中心に規則正しい生活習慣を身に着ける取組を行い、生徒が自分の生活習慣を見直し、望ましい生活リズムの確立に生かす取組を進めてまいります。前期の保護者アンケートにあったご意見を参考に、朝練後の栄養補給（補食）について、学校運営協議会でもご賛同をいただき、ルールを整備たうえで実施を開始いたしました。食生活の面で、望ましい生活リズムの確立の一助になっていると考えています。

4 「信頼される学校」について

(1) アンケートの結果



○単元テスト・ローテーション日課



(2) アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性

- ・「保護者の思いや願いに適切に対応している」、「一人一人に適切な指導を行っている」、「先生を信頼している」は、いずれも低い値ではなく、「そう思う」は前期より増加しましたが、肯定的な回答の割合は前期よりやや低下しました。また、「学校経営方針について理解されるよう努めている」も肯定的な割合が低下しています。この結果を真摯に受け止め、必要に応じて改善を加えながら生徒の力を最大限に伸ばすことのできる学校運営に努めるとともに、今後も学校の方針について様々な方法・機会を通じて丁寧に説明し、理解が得られるよう努めていくことが、引き続き重要な課題であると考えています。来年度もオープンスクールの開催期間の増加や、体育祭、合唱発表会、生徒会主催イベントなどの学校行事の参観など、保護者が学校の様子を知る機会を積極的に創出していきたくと考えています。また、学校だより等、各種たよりの発行や、学校HP（二中ブログ）のこまめな更新によって学校の取組や生徒の様子をできるだけ豊富に保護者・地域に紹介する取組も今後も継続してまいります。
- ・単元テスト・ローテーション日課の効果については、微減ながら後期も半数強の賛同をいただきました。今後もこれらを含めた様々な二中の取組について、その目的や有用性、実施の状況などの情報を積極的に発信し、保護者の理解と協力を得るよう努めてまいります。
- ・前期よりもやや減少しましたが、「特色ある取組や教育を進めている」は後期も市内平均に比較して高い評価を得ており、「求められる教育に柔軟に対応している」も良好で、主体性を育む新たな取組の推進には評価を得ていると考えます。今後も主体性を育む取組について、その効果を見極め、生徒・保護者の意見も大切にしながら工夫・改善し、積極的に推進していきます。
- ・「保護者や地域の方と子供を育てる」も微減ながら良好で、学校運営協議会を中心に地域と連携して教育活動を進めていることが理解されています。今後も学校運営協議会を充実し、学校運営に関する相談と支援を通して、教育活動の充実を図ります。
- ・「環境整備に努めている」と「入学させて良かった」の評価も、やや低下していますが良好といえます。今後も安心して生活できる学校づくりを進め、保護者・生徒の信頼が得られる学校作りに努めてまいります。
- ・「学校へ行くのを毎日楽しみにしている」の肯定的な回答の割合が前期に比べて減少しているのは、気になるところです。様々な原因が考えられると思われそうですが、毎日お子さんを送り出す保護者の実感として重く受け止め、学校生活が楽しいと思える魅力ある学校づくりに向けて、職員一丸となって取り組んでまいります。

5 学校運営協議会の意見について

○2月28日開催の第5回学校運営協議会において、「アンケートの結果」「アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性」「自由記述」を踏まえ、ご協議いただいた内容の要旨を以下に記載いたします。

- ・回収率が高くないように感じました。そのため、評価（判断）するにあたって、どの程度重視すべきか難しく感じます。
- ・保護者の意見も大切ですが、何よりも生徒の自主性を尊重することの方が大切ではないか。
- ・保護者の理解が十分ではないようですが、単元テストによって学習が習慣化していると感じ、また、学力の向上につながっていると思います。もちろん、課題の改善は必要。
- ・テストのための学習ではなく、一人一人が知識を身に付け、探求心をもって学ぶ力をもてる学習の仕組みを構築してほしい。
- ・自由な時間は自己肯定感を高めるために必要であると言われたり、脳科学ではぼんやりする時間も重要であると言われたりしているので、ローテーション日課によってできた時間が、子どもたちにとって自由な時間となっていて欲しいです。
- ・保護者や子どもたちの理解を得られないと信頼関係が崩れてしまうので、情報発信などを通じて学校の取組を理解してもらえよう、引き続き取り組んで欲しい。
- ・食生活や生活リズムといった規則正しい生活も大切なので、今後も学校でもそういったことに取り組んでもらいたい。
- ・これからも、不登校生徒を含め一人一人にきめ細かい対応を続けていくことが大切だと思います。
- ・よりよい教育を目指していると感じています。
- ・学校での生徒の様子をみていると、いい学校だと感じ、みんなでもっといい学校にしようという想いを感じています。

6 自由記述について

- 基本にご記入いただいた内容をそのまま掲載いたします。但し、個人が特定できるような内容や生徒個人の指導に関わる内容等については、掲載を差し控えさせていただきます。
- 回答数に対する自由記述の記載率は約 21.9%となっています。具体的なご意見をいただきまして、ありがとうございます。
- 自由記述の内容については、一つ一つしっかりと受け止め、校内全体で情報共有を図った上で、学校運営の改善に生かしてまいります。

【教育活動全般について】

- ・いつもありがとうございます。毎日楽しく登校しています。
- ・いつもありがとうございます。引き続きよろしく願い致します。
- ・いつもありがとうございます。
- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。
- ・いつも丁寧にご対応いただき、ありがとうございます。
- ・いつもお世話になっております。学級、部活動ともによい先生に巡り会うことができ、中学校生活を楽しく送れております。引き続きよろしく願いいたします。
- ・給食が美味しいと言っています。
- ・信頼出来る先生が多く、小学校の先生より凄く信頼出来ると娘が言っています。楽しく学校生活を送らせていただき感謝しています。
- ・いつも子供がお世話になっています。子供が先生もいいなと言い出すほど、担任の先生を始め良い先生方との出会いがありました。揺れ動く多感な時期で難しいこともあったかもしれませんが3年間ありがとうございました。
- ・学校からの定期的な配布物(クラスにも配布物があります)によって、日々の学校での様子や先生の子供たちへの思いが伝わります。いつも興味を持って拝見させていただいています。自分の話したいことしか聞かせてくれなくなってきましたのでとてもありがたいと感じています。
- ・学年の先生方が穏やかで生徒のことをよく考えてくださっているのが伝わってきます。朝練後の補食等新しい取り組みもありがたいです。
- ・クラス替えを検討しているような話を聞きましたが、進級後すぐの4月に修学旅行を控えていることを考慮して頂きたいです。よろしく願いいたします。
- ・1回目のアンケート結果を見ました。いろいろな考えを持つ方々いらっしゃるのだなあと思いました。うちの子は元気に学校へ通い、自主的に勉強しているかは分かりませんがそれなりにやっているようです。来年の受験が心配ではありますが、思いっきり今を楽しんでもらいたいと思っています。
- ・いつもありがとうございます。三年間毎日学校に通い楽しく過ごすことができ感謝しています。進路について、推薦書の提出期限など大切なことは子どもにも口頭で伝えるのではなく親にもメールで良いので伝えて欲しかったです。特に受験の事は親も子も初めてのことばかりで不安も多いです。学校と家庭と一緒に子どもを支えていける環境であってほしいと願います。
- ・休んだ際にオンライン授業をしていただきたいです
- ・学校は自主性を伸ばそうとしてくれているが、本人が理解しておらずテスト計画等もテキトウである。お忙しいとは思いますが、自主性の定着迄を徹底するなら、立てた計画が適切か、実行する為の施策など子供と担任で面談するなどしたらどうだろうか。
- ・12月の教育相談で「一緒にクラスになりたくない人」をヒアリングされたと聞きました。愛のあるクラスを標榜

しているのに、本音と建前を子供に求めているような気がして違和感を感じました。

- ・学校側の対応に残念に思う事ばかりの3年間でした。
- ・生徒に主体性を促しているが、先生の役割は、生徒と伴走することであって、生徒の働きを修正、強要、単なる応援したりすることではない。働きかけと共に動いてくれる先生はいますか？あと、給食が少ない。

【単元テスト・ローテーション日課について】

- ・勉強が苦手な我が子には範囲が少なく明確な単元テストが合っていると思います。
- ・前回アンケートで、単元テストを否定する意見が多くみられましたが、どちらにしても自ら取り組む意識がないと同じ結果だと思えます。そう言った意味では、単元テストの方が定期的にやらねばならない環境になるため、取り組む姿勢が身につくのでいいと思っていますので、今のやり方を継続してほしいです。強いて言えば、受験対策としての試験を実施してもらえるとなおいいと思っています。
- ・単元テスト実施で、苦手な応用問題を繰り返し解くことで学力定着に繋がりました。学習習慣も身に付いていたのでスムーズに受験モードに切り替わる事ができたと思います。感謝しております。
- ・単元テストを実施したら、次の授業までに採点して返却し、すぐに復習が出来るようにすべき。テスト後に問題が回収されてしまったり、返却に時間がかかるようでは、学校が意図する主体的な取り組みがしたくてもできない。単元テスト前に生徒に勉強の計画を立てさせ、主体的な勉強を促すような指導をしてほしい。定期テストであればこのようなことが普通に行われ、それによって生徒が短期間で計画的に集中して勉強することを学ぶことが出来ていたはず。
- ・単元テストの平均点を教えていただきたいです
- ・単元テストでは、従来の定期テストの様に一定時間に多くの問題に回答すると言う経験が持てませんが、受験に向け何か対策を取って頂けるのでしょうか。
- ・単元テストは認知度の確認が出来て良いと思うが、学校での模擬テストが少なすぎて塾に行っていない人には辛い受験になる。義務教育よりも自主性を育てることに力を入れ過ぎていて、我が家に二中は向いていないと思う。
- ・単元テストについては、数学以外も再テストをして頂くと、理解力が深まると思えます。
- ・単元テスト毎に、平均点を出して欲しいです。
- ・ローテーション日課や単元テストについては、今年入学したので、以前と比較できません。
- ・単元テストに向けて計画立てて勉強する姿が見られません。入試までに勉強する姿勢を学ぶ機会があるのか心配です。クラスでも勉強しないといけない雰囲気が無いように見受けられます。1年生ですが、2年後を見据えて自宅学習をしないといけない教育方針（宿題を増やす等）にして欲しいです。
- ・ローテーション日課が分かりづらく先の予定が組みづらいです。月の予定表に下校時間がはっきり分かるとありがたいです。
- ・単元テストの日程などを親にも伝えてほしい。子供まかせで親からの声かけができない。手紙を全てネット配信にしてほしい
- ・いつも、ありがとうございます。単元テストに関する質問は適切な選択肢がなく「そう思わない」と回答しました。この単元テストによる効果が将来どう影響するか正直わからないからです。
- ・単元テストは、あまり一度に複数の科目が重ならないようにすると聞いていましたが、実際ほとんど重なっており部活停止もなく、負担が大きいです。部活停止がないのでテスト前だという危機感も持たずに当日を迎えています。せめて1日1科目の単元テストにしてほしいです。内申点（＝受験）にもつながるのだと、先生から直接伝えてほしいです。
- ・定期テストを再開し、学習にメリハリをつけてもらいたい。テストに対する緊張感が全くない。
- ・定期テストがなくなり子どもがテストを持ち帰って見せないのではどのような状況が全く分からず受験が不安です。以前は定期テスト後に保護者が感想を書いて提出していたのでどのような状況が分かってこれからのことを考えやすかった。保護者に分かる仕組みを考えて欲しい。単元テストの日程を早めに出して欲しい。
- ・定期テストがない為、生徒の学力の立ち位置が分からず、何を目標にしたら良いか分からない
- ・平均点は教えてほしい。先日のお便りで他者と比較しても何も生まれない、やる気につながらないとありましたが、果たしてそうでしょうか。自分の位置を把握し、志望校を決めたり、やる気につながる子もいると思います。
- ・定期テスト(中間、期末)がなく、単元テストでは順位や平均点も出ないため、勉強のモチベーションが上がらない様子です。また単元テストの成績が模試の成績に反映しておらず、今後受験に向けて心配です。社会はワーク(問題集)がないため、復習しにくいので、ワークを用意してほしいです。
- ・いつもご指導いただきありがとうございます。(1) 単元テストは本来素晴らしい制度なのだと思いますが、近年の先生方の時間的余裕のなさや現行の千葉県の高校入試制度(1-2年次の成績や部活動も評価対象になりうる)とかみ合わず、良さを引き出すための条件が整っていないように思います。採点時間の確保や前後の部活動の調整などにより先生方のご負担を減らし、その結果よりよい授業をしていただくことで生徒の学力や主体性が向上するような制度設計を希望します。(2) 校長先生をはじめ管理職の先生方には、生徒のほうを向いた学校運営をしていただきたくお願い申し上げます。
- ・2年生なので単元テストしか経験していないため、従来の定期テストと比べてどうなのかわかりかねるところがあります。しかし、問題があれば柔軟に体制を修正してくれているので期待しています。
- ・単元テストに関しては賛否あるかと思いますが、1教科ずつできるという点ではじっくり取り組むことができているように感じます。塾に行っている子などには進度の差や定期テスト対策講座などと合わせる事が難しいので不便を感じる事が多いと思いますが、まだ塾などに通っていないので自分のペースで取り組んでいます。課題となるのは、やはり高校受験の準備にどう対応していけばいいのか、5教科をペース配分を考えながら計画的に進めていく力をどのようにつけていくのが1番気になります。単元テストなら範囲も教科も限られるので3日でできても、従来通りの5教科でやる時にはそれでは足りない、ということに気付く頃に中学を卒業…とならなければいいのですが。また、現在私の子どもの部活では単元テストの日の朝練がないので余裕を持って登校できているようですが、部活によって朝練の有無に差があるのは少しかわいそうかな、と感じました。できる子にとっては関係ないことかもしれませんが、当日朝の練習の有無に関しては学校全体で統一してあげてもよいのではないかと感じます。(学年により実施日が異なる場合もあり難しいのかもしれませんが)
- ・単元テストの良さがイマイチわからない。部活ばかりして、まとめに勉強していない。不安しかない。相対的な

事も全くわからない上に、個人面談も年1回しかない。必死で勉強をする経験を受験まで持てない事に非常に不安を感じる。

- ・単元テストは無意味だと思います。加えて部活停止期間が無い事が、より一層生徒の勉強に対する気持ちを下げているように思います。
- ・単元テストの良さがいまだにわからない。受験に対応出来るのか不安。小学校の友達になるべく多く一緒になった方がいいと思って二中にした。子どもはそれで良かったと思っているかもしれないが、学区通り一中にすべきだったと後悔している。
- ・相変わらず単元テストの意義がわかりません。良い効果が出ているのなら、市内でも他の学校も取り入れると思うのですが、未だ二中だけの取り組みであり反対意見も多いと思います。予定もよくわからず、テスト日の変更の連絡はいただきましたが、そもそもテストをすることすら知らなかったのも、それなら変更の連絡も子供だけで良いのではないかと思いました。独自路線で二中の良さをアピールするのは他でやっていただいて、テストに関しては市内の他の学校と足並みを揃えて欲しいと思います。受験では広い範囲での試験になりますし、定期テストで少しでも慣れおいた方が子供の為だと思います。今のままでは、学校がやりたいだけで子供の事を考えているとは思えません。新しいことは挑戦しても良いかと思いますが、それに効果がなければもとに戻す決断も大切だと思います。
- ・単元テスト方式自体は決して悪い制度ではないと考えます。しかし、きめ細やかな学習プランを作成・実施するサポートを行わなければ良さが現れないシステムだと思います。早稲田アカデミー等に通う生徒のみ学力が伸び（平易な課題から開放され塾の課題に専念できるため）、中間層の塾に通っていない生徒は受験に対応する力を失っている気がしてなりません。二中の先生方には感謝をしていますが、市川市の教育委員会に絶望しています。なぜPTAが、単元テスト方式に関する意見交換会を開催しないのか？ このまま市川市全体に広めることの是非を議論しないのか？ 甚だ疑問です。
- ・テストの学年順位が出ないと、うちの子の様な勉強が出来ない子は今のままで良い。と危機感を持たない。ローテーション日課で早く帰っても、遊べるラッキーとしか思わず勉強しない。
- ・兄弟が通っていた時は定期テストあり、テスト前に広いテスト範囲を数科目同時進行で必死に勉強していました。自身でスケジュール管理をして、精神的にも負荷がかり緊迫感があつたと思います。定期テストがなくなってから入学した弟は、少ない範囲を前日にこなしてある程度の点数がとれています。そして、点数が悪くても再テストが受けれるため、緊張感は皆無。小学校の延長のような雰囲気です。高校受験のシステムは変わっていないのに、広範囲のテストの機会を奪われ不安でたまりません。一斉に横並びで変わるならまだしも、二中に通うご息子ご息女が実験台になっているように感じます。

【教科指導について】

- ・数学の授業中に自分に合ったことをやれるので子供にとってはありがたく本人も喜んでいました。
- ・英語と数学の補習授業をしてほしいです。
- ・授業に関しては、基本のみの印象。ただし、評価は応用や思考も考慮されており、学校だけの授業の内容と合っていないと感じています。
- ・体育の剣道について 心（精神）も育つよう適切な指導者が当たるべきと思う。面をつけていない状態でふざけて竹刀で頭を叩かれた（授業開始前）と申しておりました。監督不行届もありますが、生徒の心構えも出来ておらず問題です
- ・信頼でき、尊敬できる先生がほとんどですが、保護者会等で何度お願いしても通常授業に戻してくれない数学の時間と、それを改善させない管理職の先生方への不信感は拭えずにあります。
- ・数学の授業がひどい（特に2年の時）
- ・数学が結局3年間ちゃんとした授業を受けられなかった。失望した。高校に行って普通の数学の授業が真面目に受けれるのかとても心配。入試に於いて子どもは数学を捨てると言っていた。わからなすぎるようだ。
- ・4月の説明会では数学の授業が改善するのかと期待しましたが、子供からほとんど変わっていない話を聞いた時はとてもがっかりしました。もう卒業なので残念ですが、学校として今後の改善を強く望みます。
- ・今までと違う数学の授業。授業参観を見ても先生は回って見ているだけ。うちの子は楽しく雑談している様に見えるので帰宅後話しを聞くと、やはり勉強以外の話をして楽しく笑っていたと。3年で今回塾に入りましたが数学をあまりに理解してなく出来なさ加減に驚きました。私立の中学でなく公立中学なのに、出来ないまま、何の手立ても無く放置されていて、これでは後は塾にお願いします。と言っている様だと思いました。今の授業の形は勉強が出来る子は良いですが、うちの子みたいに出来ない子は、何を質問したら良いか、何をやったら良いかも分からず、どんどん数学ができなくなっていくと思います。これでよいのでしょうか？

【学校行事・部活動について】

- ・いつもお世話になっております。校内の合唱コンクールを文化会館で行わなくなったのはなぜですか？コロナが落ち着き改修工事が終わったら再開すると思っていたので。少し関係ないかもですが修学旅行が京都ではなく大阪万博だと聞いたのですが本当ですか？万博はやめて欲しいです。例年通り京都についてしっかり調べ学習して京都で学んできてほしいです。
- ・学校は部活動に対してどういう考えを持っているのか知りたい。それぞれの部の顧問の先生によるものが大きいのでしょうか。部活の遠征や練習試合など親への負担が大きいことについてはどう思っていますか？
- ・2025年度の部活動運営について決定事項があれば早めに開示して頂きたいです。顧問の先生には熱心にご指導頂き、大変感謝しております。しかし、週末を含めお一人での指導は、かなりの負担であろうと感じております。先生方の負担軽減と子供達の部活動継続が叶うよう改善されることを願っております。
- ・朝練後の補食を食べる時間がほとんどないみたいなので、改善されるとよいです。
- ・生徒の安全についての取組は、夏場熱中症アラートが出ている中での部活動の在り方に配慮が足りないように思います。基本は運動中止であることを踏まえた活動をお願い致します。長距離の遠征(自転車や徒歩の時間が長い)も熱中症アラートが発令されている際はご配慮頂けると助かります。命が心配です。
- ・いつもありがとうございます。二中の子どもたちの安全と健康についての取組ですが、夏場熱中症アラートが出ている中での部活動のありように危惧を抱いております。本来であれば運動を控えるほどの暑さであることに配

慮りたいと思います。また校内での活動中だけでなく、遠征で炎天下の自転車や徒歩の時間が長くなることも心配しております。移動中の熱中症の際のケアの遅れが心配です。近年の日本の暑さは命に関わるレベルである事をご理解下さると安心して送り出せます。

【教職員について・生徒指導について】

- ・担任に恵まれ楽しい学校生活の様ですが、他の教科の先生によっては、やる気のある先生、適当にやり過ごす先生の差がある様です。いつの時代もそうですが、せっかく二中の改革をするのであれば、先生のアンケートも取って、把握して欲しい。決して、悪口ではなくて、よりよい二中の学校づくりにして欲しい。子供達は、先生を好きですし、信頼しています。その気持ちに伝えてあげて欲しい。先生も追われることなく、モチベーションがある様な環境づくりをして、余裕を持って、生徒に接して欲しいです。
- ・子供はクラスの友人達と楽しみながら切磋琢磨することや、担任の先生からの声掛けをととても励みに感じているようです。中学最後の年に良い出会いがあったことを有り難く思っています。その一方で、とても教師とは思えないような無配慮な声掛けをしてくる先生もいるようです。まだ子供が在学中ですので詳細は控えますが、教員としてあり得ない言動だと、保護者として残念に思います。
- ・生徒間の問題に対して、いじめ問題のような取り扱いがあり、子供からの報告だけだったので、真相が分からず、モヤモヤしたことがありました。生徒同士は仲良くしてるのに、なぜか加害者と被害者のようになりました。
- ・いじめの対応が杜撰過ぎる。
- ・クラスでトラブルがあった時に二人の意見を聞かず、少数をかばう担任はおかしいと思う。子供が担任を信頼出来るようになるとは思えない。

【その他の意見・提案】

- ・メールでの情報共有時もPDF添付してほしい スキットメールからPDFが閲覧しにくい
- ・担任の先生には大変感謝しておりますが、組織としてはいかがなものかと思う。これは学校ではなく市川市としての問題ですが、小中学校のトイレが汚いのが常態化しているのは問題だと思う。もし、その施設を使うのが大人であったならば改善されているのではないかと思う。
- ・解答項目にできてるか出来てないだけでなくわからないや普通など段階制にしてほしい。答えに困る項目がある。